

1-2

こん虫の成長と体のつくり

____年 ____組
名前1 こん虫の育ち方^{そだ}について、まとめています。(1) チョウの育つじゅんじょ^{ことば}について、当てはまる言葉を () に書きましょう。

たまご → (よう虫) → (さなぎ) → (せい虫)

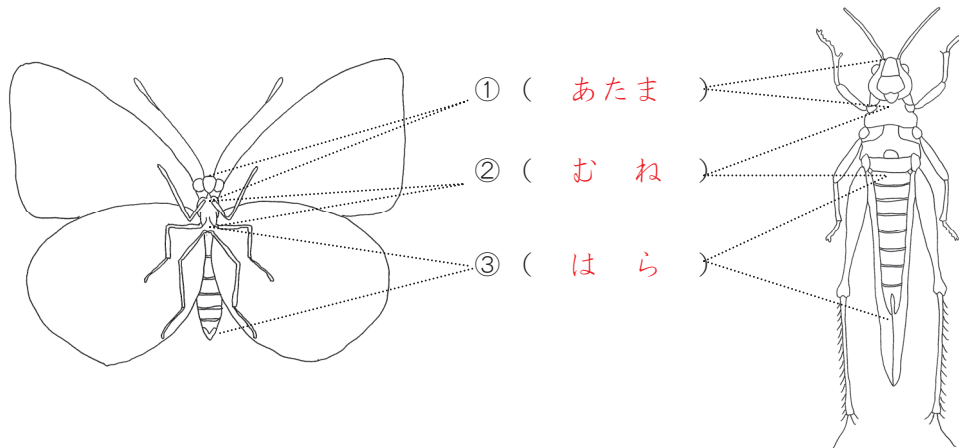
(2) バッタの育つじゅんじょについて、当てはまる言葉を () に書きましょう。

たまご → (よう虫) → (せい虫)

(3) カブトムシは、チョウとバッタのどちらと同じじゅんじょで育ちますか。 () に書きましょう。

(チョウ)

2 こん虫の体のつくりについて、まとめています。

(1) チョウとバッタの体の部分^{ぶぶん}の名前を () に書きましょう。

(2) チョウやバッタ、カブトムシなどのこん虫の体について、次のように文にまとめました。当てはまる数字や言葉を () に書きましょう。

こん虫の体は、(3) つの部分からできていて、(おね) に
(6) 本のあしがついています。

このような体のつくりをしたなかまを「こん虫」といいます。

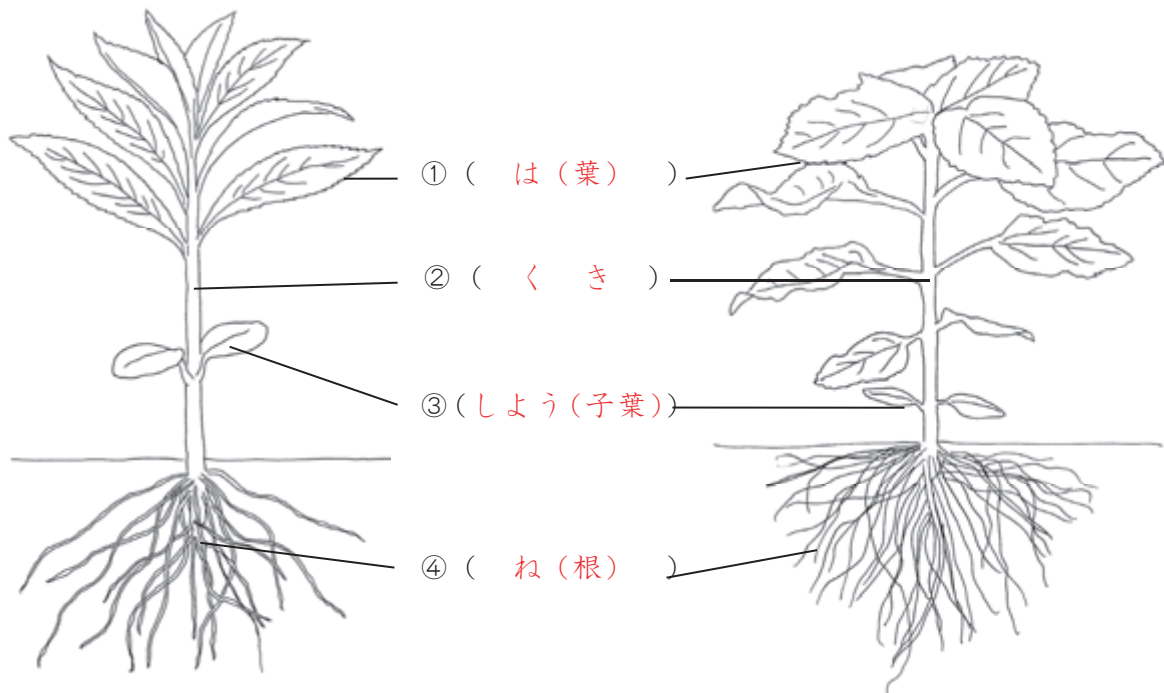
2-2

植物の成長と体のつくり

____年 ____組

名前

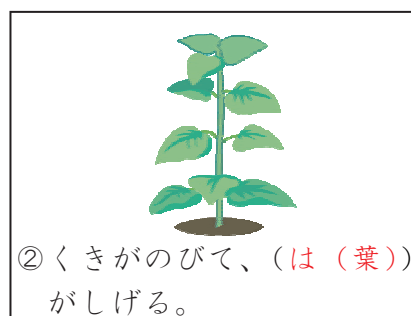
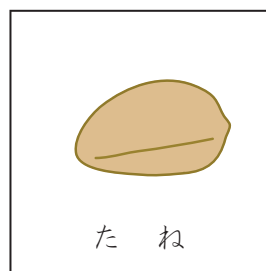
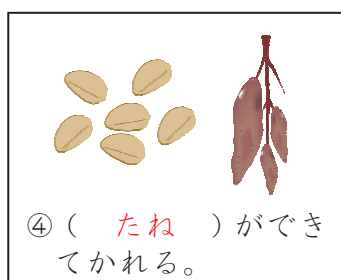
- 1 ホウセンカとヒマワリの体のつくりについて、当てはまる言葉を（ ）に書きましょう。



ホウセンカ

ヒマワリ

- 2 しょくぶつ^{そだ}の育ち方^{つぎ}について、次の図のようにまとめました。当てはまる言葉を（ ）に書きましょう。



3-1

身近な自然の観察

____年 ____組
名前

- 1 春に校庭の花だんやキャベツ畑はたけに行くと、モンシロチョウがとんでいるのをよく見かけます。なぜ、モンシロチョウは花だんやキャベツ畑で見かけることが多いのか、その理由として正しいものを2つえらび、○でかこみましょう。

- ☒ ア 花だんの花のみつをすうため。
☐ イ 花だんの花にたまごをうむため。
☒ ウ キャベツの葉はにたまごをうむため。
☐ エ キャベツの葉を食べるため。

- 2 こん虫がどんなところにいて、何を食べているか、しらべました。

次の表のこん虫はどんなところにいて、何を食べていることが多いですか。当てはまる言葉を の中からえらび、() に書きましょう。

草むらの中、落ち葉はの下、木、草や石のかげ

虫、しょくぶつやほかの虫、細い葉、木のしる、落ち葉

こん虫	① どんなところにいたか	② 何を食べているか
例) モンシロチョウ	例) 花だん、野原の花	花のみつ
バッタ	① (草むらの中)	② (細い葉)
セミ	① (木)	② (木のしる)
カマキリ	① (草むらの中)	② (虫)
コオロギ	① (草や石のかげ)	② (しょくぶつやほかの虫)

- 3 こん虫が、なぜそこにいたのかについて、まとめてみました。当てはまる言葉を () に書きましょう。

こん虫などの生き物ものは、しょくぶつを (食べ) たり、そのまわりを (すみか) にしたりして、しょくぶつとかかわりあって生きていることが分かった。

4-3

太陽と地面の様子

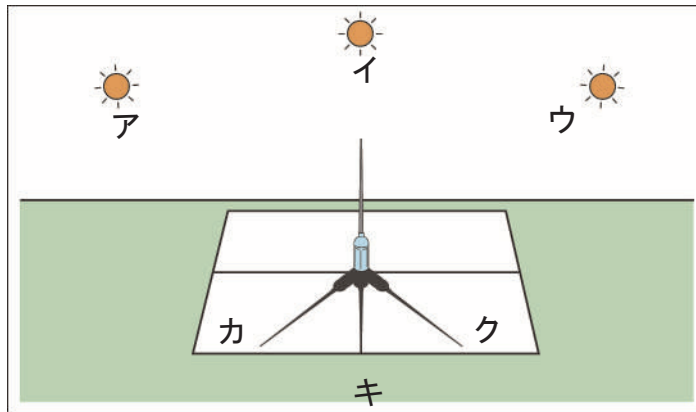
____年 ____組

名前

1 よく晴れた日に、太陽^{たいよう}とかげについてしらべました。

(1) ア、イ、ウのいちに太陽があるとき、かげはどこにありますか。

カ、キ、クからそれぞれ1つつえらび、()に書きましょう。



① 太陽がアにあるとき、かげは (ク) にある。

② 太陽がイにあるとき、かげは (キ) にある。

③ 太陽がウにあるとき、かげは (カ) にある。

2 日なたと日かげ^{じめん おんど}の地面の温度は、右下のグラフのようになりました。(1) 午前 10 時の日なたと日かげの温度をくらべて、
当てはまる言葉を () に書きましょう。

日なたとくらべると、日かげの温度は
5℃ (ひくい)。

(2) 日なたと日かげのそれぞれの午前 10 時と正午の
温度をくらべて分かったことを、 に書きま
しょう。

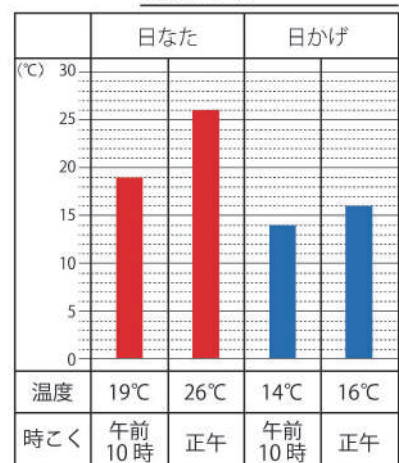
日なたは、午前 10 時とくらべると、正午の
おんど(温度)が、7℃高い。

日かげは、午前 10 時とくらべると、正午の
おんど(温度)が2℃高い。

日かげは日なたにくらべるとおんど(温度)
はあまり上がらない。

地面の温度

10月17日

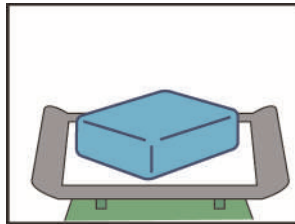


5-2

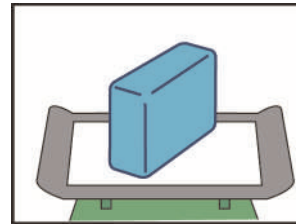
もの
物と重さ

____ 年 ____ 組

名前

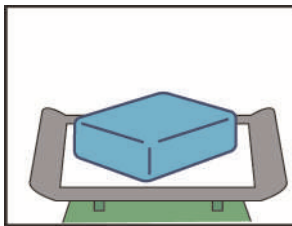
1 ねん土^{おも}の重さについてしらべました。(1) 同じねん土のおき方^{おきかた}をかえると、ねん土の重さは何 g になるでしょう。当てはまる数字を () に書きましょう。

3 2 5 g

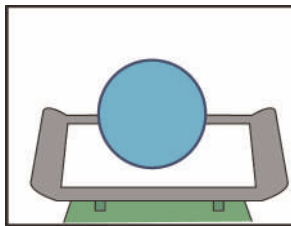


(3 2 5) g

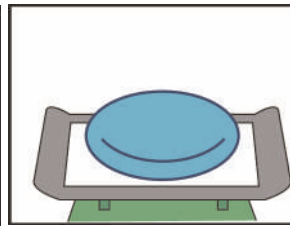
(2) 同じねん土の形をかえると、ねん土の重さはそれぞれ何 g になるでしょう。当てはまる数字を () に書きましょう。



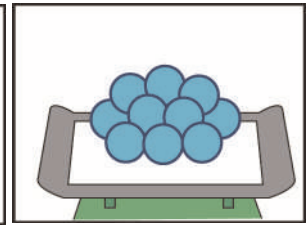
3 2 5 g



① (3 2 5) g



② (3 2 5) g



③ (3 2 5) g

2 さとうとしお^{つか}の重さについて、同じスプーンを使ってしらべました。

(1) すりきり 1 ぱい分のさとうとしおの重さは、同じですか、ちがいますか。

(ちがう)



すりきり

(2) (1)から分かったことを次のようにまとめました。当てはまる言葉^{ことば}を () に書きましょう。

もの ^{たいせき} 物の体積を同じにして、ちがうしゅるいの物の重さをはかったとき、
それぞれの物の重さは (ちがってくる)。

6-2

風とゴムの力のはたらき

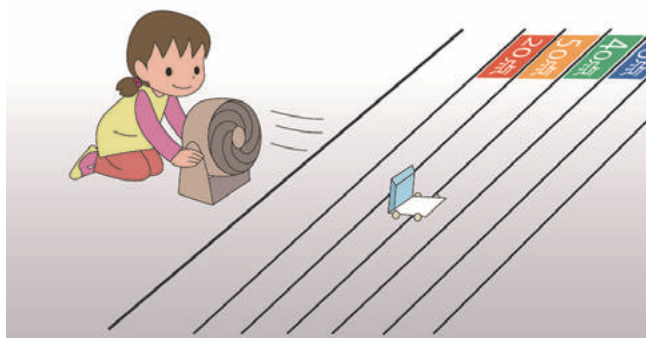
____年 ____組

名前

1 風で動く車を作って、風の強さと車が動くきょりについてしらべました。

(1) 送風機そうふうきの風の強さをかえて、車の動くきょりをしらべました。風で動く車が動いたきょりとしてふさわしい数字を表の () に書きましょう。

風の強さ	動いたきょり
弱	3 m 2 8 cm
中	(4) m 3 3 cm
強	5 m 1 5 cm

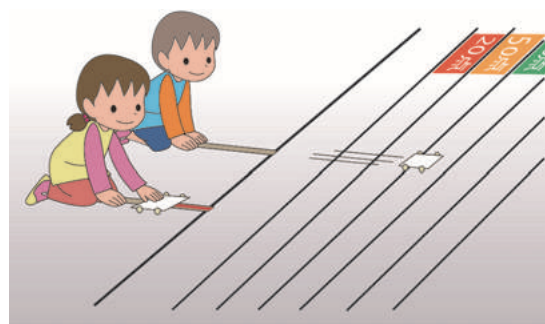
(2) 風の強さと車が動くきょりについて、分かったことをまとめました。当てはまる言葉ことばを次の () に書きましょう。

車に当てる風が (強) ければ (強) いほど、車は遠くまで進む。

2 ゴムで動く車を作って、ゴムののばし方と車が動くきょりについてしらべました。

(1) ゴムののばし方をかえて、車の動くきょりをしらべました。ゴムで動く車が動いたきょりとしてふさわしい数字を表の () に書きましょう。

ゴムののばした長さ	動いたきょり
1 0 cm	1 m 2 8 cm
1 5 cm	(3) m 6 5 cm
2 0 cm	5 m 9 3 cm

(2) ゴムののばし方と車が動くきょりについて、分かったことをまとめました。当てはまる言葉ことばを次の () に書きましょう。

ゴムを長くのばすほど、ゴムがもとにもどろうとする力が (大きく) なり、車は遠くまで進む。

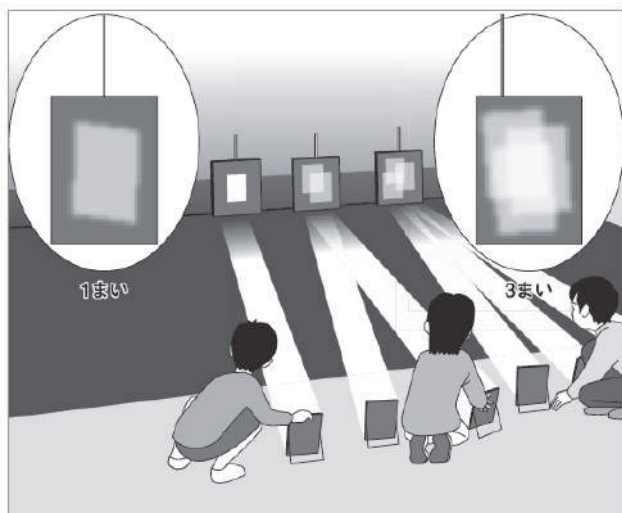
7-2

光のせいしつ

____年 ____組

名前

- 1 温度計を使って、光を重ねたときと重ねないときのまとの明るさとあたたかさについてしらべました。

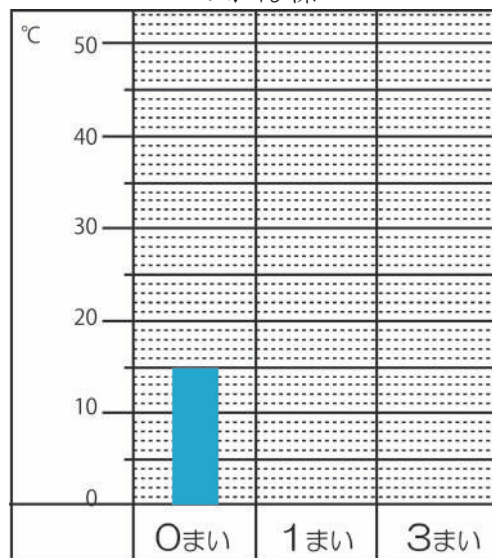


- (1) 実けんのけっかを表にまとめ、グラフを作っています。表をさん考にしてグラフをかんせいさせましょう。

＜表＞かがみのまい数と温度と明
るさのかん係

かがみの まい数	まとの 温度	まとの明るさ
0まい	15℃	＜明るさの きじゅん＞
1まい	25℃	明るくなった
3まい	47℃	さらに 明るくなった

＜グラフ＞かがみのまい数と温度
のかん係



- (2) 実けんのけっかで分かったことを次のようにまとめました。ふさわしい言葉を () に書きましょう。

かがみではねかえした日光を重ねるほど、日光が当たったところは ()、() になります。

8-2

じしゃくのせいしつ

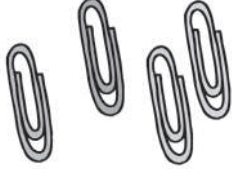
____年 ____組

名前

1 じしゃくのせいしつについてしらべています。

(1) 次の物には、じしゃくにつく物とつかない物があります。

じしゃくにつく物には○、つかない物には×をそれぞれ () に書きましょう。

			
プラスチックのコップ	ガラスのコップ	てつ鉄のクリップ	はさみ
(×)	(×)	(○)	(○)
			
スチールかん	アルミかん	鉄のスプーン	プラスチックのスプーン
(○)	(×)	(○)	(×)

(2) じしゃくにしばらくつけてからはなした鉄のくぎを、鉄のクリップに近づけると鉄のクリップはどのようなになりますか。当てはまる言葉(ことば)を () に書きましょう。

じしゃくにしばらくつけていた鉄のくぎを、鉄のクリップに近づけると、鉄のクリップは (てつ (鉄) のくぎに引きつけられる)。

(3) 次のように2つのじしゃくを近づけたときに、じしゃくはどのようなになりますか。当てはまる言葉を () に書きましょう。

- | | | | |
|---|-------|-------|------------|
| ① | S きょく | N きょく | (引き合う) |
| ② | S きょく | S きょく | (しりぞけ合う) |
| ③ | N きょく | N きょく | (しりぞけ合う) |

9-2

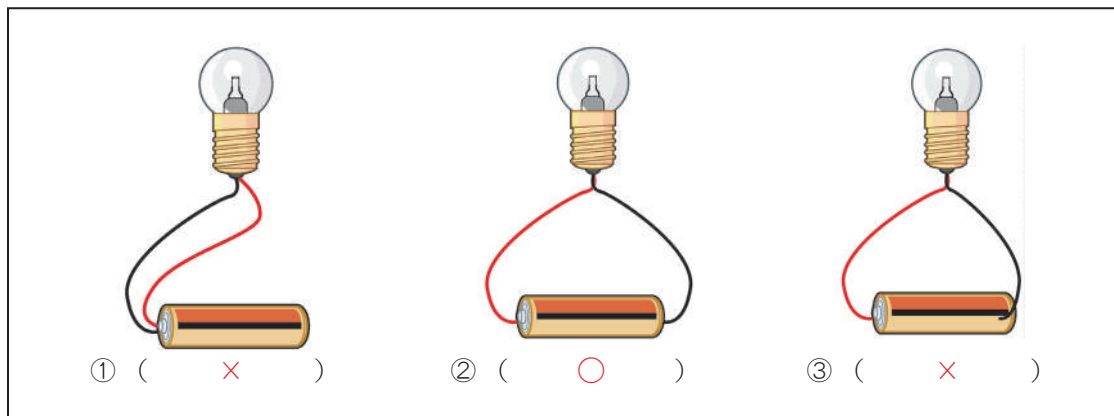
電気の通り道

____年 ____組

名前

1 豆電球とかん電池を、どのようにつなぐと明かりがつくかしらべました。

(1) 明かりがつくつなぎ方には○、明かりがつかないつなぎ方には×を（ ）に書きましょう。

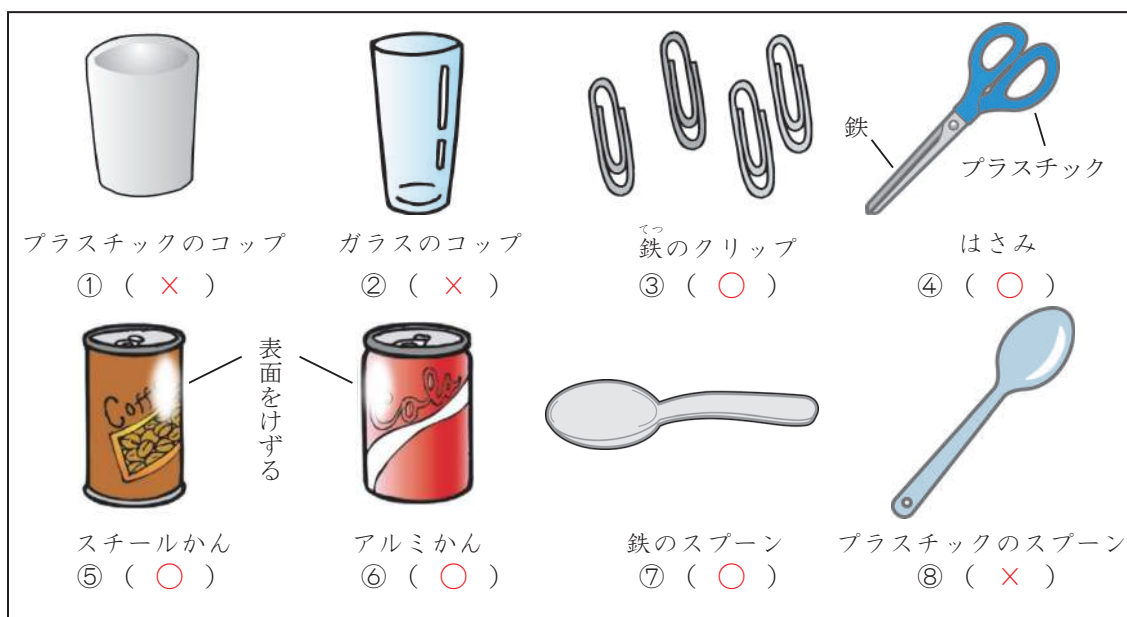


(2) 豆電球の明かりがついた電気の通り道のことを何といいますか。当てはまる言葉を（ ）に書きましょう。

(回ろ (路))

2 電気を通す物と通さない物についてしらべました。

次の中で電気を通す物には○、電気を通さない物には×を（ ）に書きましょう。



1

虫めがねのそうさ

____年 ____組

名前

1 虫めがね^{つか}を使って、小さな物^{もの}を大きくかんさつするとき、どのようにかんさつする
とよいですか。当てはまることばを に書きましょう。

① 見たい物が、手で持つ^もことができたり、動かす^{うご}ことができ
たりするとき

まず、虫めがねを目に近づける。

そして、見るものを近づけたり、遠ざけたりしなが
ら、よく見えるようにする。



② 見たい物が、手で持つことができなかったり、動かすこと
ができなかったりするとき

虫めがねを近づけたり、遠ざけたりしながら、よく
見えるようにする。



2 虫めがねを使うときに、ぜったいにやってはいけないことを に書きましょ
う。

太陽を見ること。

3 次の①～④のかんさつ^{つき}したい物を、虫めがねを使ってかんさつするとき、かんさつ
の方ほうとして、＜A＞、または＜B＞のどちらを使うとよいですか。＜A＞か＜B＞の
どちらかを（ ）に書きましょう。

【かんさつしたい物】

① サクラの木のみき (B)

② 手のひら (A)

③ 大きな岩 (B)

④ 羽化^{うか}しそうなチョウのさなぎ (B)

【かんさつのほうほう】

＜A＞見る物を近づけた
り、遠ざけたりす
る。

＜B＞虫めがねを近づけ
たり、遠ざけたりす
る。

2

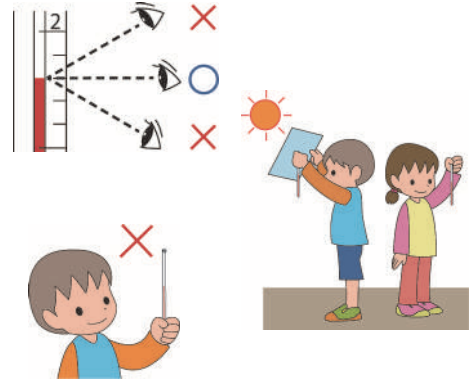
おんど つか
温度計の使い方____年 ____組
名前□ おんど つか
温度計の使い方

- 1 温度計の使い方
- ^{ちゅうい}
- で注意することについて、イラストをヒントに
-
- に書きましよう。

① えきの先と、目の高さを合わせる。

② えきだめを手でも（持）たない。

③ 紙や自分の体でかけをつくる。



- 2 温度計のあつかい
- ^{あつかい}
- 方で注意することについて、イラストをヒントに
-
- に書きましよう。

① つくえの上においたままにしない。

② かたいものにぶつけない。

③ 土をほってはいけない。

④ ケースに入れて、も（持）ちはこぶ。



- 3 気温の計り
- ^{ようばこ}
- 方で注意することについて、百葉箱
- ^{ようばこ}
- をヒントに書きましよう。



① 日光が直せつ当たらないようにする。

② 地めん（面）から 1m20cm～1m50cm の高さにして計る。

③ たてものからはなれた風通しのよいところで計る。

3

はかりのそうさ

____年 ____組

名前

□ はかりのそうさ

1 はかりのそうさについて、当てはまる言葉（ ）に書きましょう。

- ① 台ばかりを（ **たいらなところ** ）におく。
- ② はりが、（ **0をさすよう** ）にする。
- ③ はかる物を、台の上に、（ **しずかに** ）のせる。
- ④ ※ 台が（ **よごれる** ）物をおくときは、台の上
にラップフィルムや紙をしいておく。
- ⑤ はりがさす目もりを、（ **しょうめんから** ）読む。



□ 電子てんびんのそうさ

2 電子てんびんのそうさについて、当てはまる言葉や数字を（ ）に書きましょう。

- ① はかる物を入れるための入れ物などをのせて、数字を（ **0** ）にする。
- ② はかりたい物を（ **しずかに** ）のせて、数字を読む。

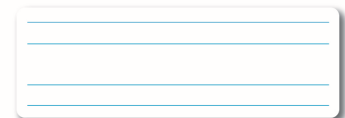
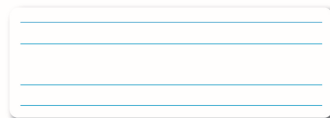
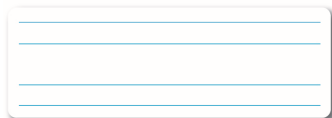
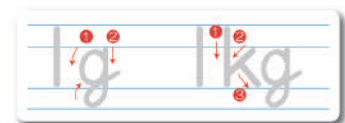
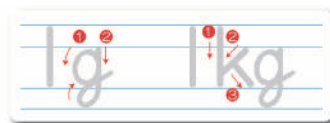


□ 重さのたんいを使って表しましょう

物の重さは、グラムやキログラムというたんいを使って表すことができます。1グラムは「1 g」、1キログラムは「1 kg」と書きます。

1 kg（キログラム）は1000 gです。

実際に書いて、練習しましょう。



4

方いじしんのそうさ

____年 ____組

名前

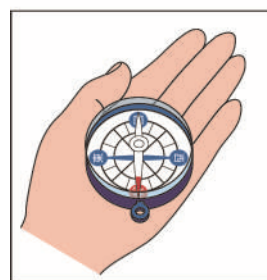
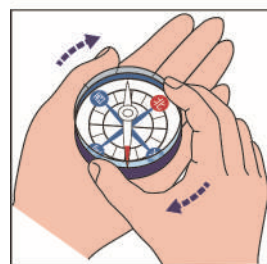
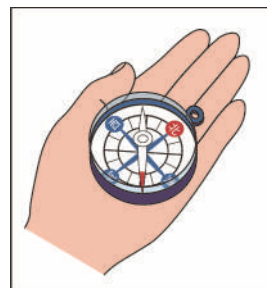
□ 方いじしんのそうさ

1 方いじしんのそうさについて、当てはまる言葉を（ ）に書きましょう。

① はりが自由に動くように、方いじしんを（ 水平 ）にもつ。

② 調べる物の方向を向き、（ 方いじしん ）を回して、はりの色のついた方に、（ 北 ）の文字を合わせる。

③ 調べる物の方いを読みとる。



□ 高さの調べ方

2 高さの調べ方について、当てはまる言葉を（ ）に書きましょう。

① 調べる物の方向に（ 体 ）を向ける。

② （ 目の高さ ）にうでをまっすぐにのばす。

③ 調べる物の高さになるまで、（ こぶし ）をつみかさねる。

④ およそこぶし何こ分になったか数える。

